名張高校カスタマーハラスメント防止に関する学校宣言

カスタマーハラスメントに関する本校の基本姿勢

名張高等学校は、すべての生徒・保護者・地域の皆さまとの信頼関係のもとに教育活動を進めています。

その一方で、教職員への不当な要求や威圧的な言動など、「カスタマーハラスメント（カスハラ)」にあたる行為が教育活動に支障をきたす事例が見られます。

本校は、教職員が安心して職務を遂行し、生徒の教育を第一に考えられる環境を守るため、次のような行為を決して容認しません。

①暴言・威圧的な言動

- 教職員を呼び出し、机を叩く・怒鳴る・長時間にわたり詰問する
- 電話での怒鳴り声・暴言・繰り返しのクレーム電話、長時間（30 分）にわたる電話

②過剰または不当な要求

- 本来の教育目的を逸脱した謝罪や処分を求める （例：「あの生徒を退学させろ」「担任を交代させろ」等）
- 授業・評価・進路指導に不当な介入をする
- 学校行事や指導方針に対して、個人的な要求を繰り返す
- 夜間・休日・私的連絡先への執拗な連絡

③長時間拘束・過剰な面会要求

- 正当な理由がないのに長時間にわたり学校に居座る
- 同じ内容を何度も繰り返して説明を求める
- 担当者が対応しても「上の者を出せ」と繰り返す

④脅迫・暴力・威嚇

- 身体的接触、暴力行為、「〇〇に言ってやるぞ」や「訴えてやるぞ」などの脅す行為

⑤デジタル・ハラスメント（SNS・メール等）

- SNS やロコミサイトで名指し攻撃や誹謗中傷を行う
- メール・LINE 等で深夜・休日に連続的な送信
- 不特定多数への拡散を目的とした投稿

本校の対応

本校では、すべての来校者・保護者の方に対して誠実に対応いたします。

しかしながら、上記のような行為が見られた場合には、面談や応対を打ち切るとともに、状況に応じて教育委員会や警察等の関係機関と連携して対応します。

最後に

学校は、生徒の健やかな成長を支える場であり、教職員もまたその使命のもとに日々の教育活動にあたっています。名張高校は、相互の尊重と建設的な対話を大切にしながら、「カスタマーハラスメントを許さない学校」であることをここに宣言します。